

## 12.3 日本映画復興会議学習会

# 「日本映画の現状を考察する」

『君の名は。』『シン・ゴジラ』など大ヒット作が生まれる一方で、数多くの、上映されていることも知られないまま消えていく作品があります。そのなかで、「いい映画」も苦戦を強いられています。いまの日本映画の現状をどのように見ればいいのでしょうか。業界をよく知る講師のお話をもとに、みんなで考えましょう。

**日時：2016年12月3日（土）**

**14:00～16:00**

**会場：港区立青南いきいきプラザ集会室 B・C**

※東京メトロ外苑前駅または表参道駅から徒歩10分

**講師：松本貴則氏**

（文化通信社取締役映画担当、文化通信ジャーナル編集長）

**資料代：500円**

